

# 社会福祉法人まつかぜの会 令和4年度事業報告

## 1 事業報告にあたって

新型コロナ感染は4年目に入りました。この間ワクチン接種をはじめマスク着用など感染対策をとってきたこともあり、未だ終息に至ってはおりませんが減少傾向になり、社会活動の再開が模索され、徐々にコロナ感染前の生活に戻りつつあります。

令和4年度には、ほぼ中止されていたイベントなどの行事が少しずつ開催されはじめました。製造・販売活動が主の豆のちからは、利用者も事業所外での行動ができるようになりようやく活気が戻ってまいりました。

令和4年5月に新規にできた松戸市リサイクルセンター内に販売と作業ができる場所が確保されて、10月30日に新たに「リユース工房くりんくる」が開設されました。松戸市より譲渡を受けた粗大ごみ等の清掃・補修・販売活動を市内の障害者就労施設が行うことにより工賃向上の取組を進めるとともに、「粗大ごみ等リユース事業」が松戸市における3Rを象徴する活動となること、また地域における循環型社会の構築、環境と福祉の融合に貢献することを目的とした事業となっております。平成31年度から実証事業として取組んでおりましたが、4年度から当法人就B型事業所（みらいずと豆のちから）と松里福社会（ワーク・ライフまつさと）の2法人が共同で運営することになりました。人・社会・地域・環境に配慮した消費行動（「エシカル消費」）に関心を持つ市民に向け、リユースが見直されている昨今、松戸市内や他市からの来客数も増えてきております。

受注においては、コロナ禍で社会全体の動きが滞ることにより企業からの仕事も減ってしまいましたが、各事業所が連携をとりながら仕事の調整をするなど職員の頑張りがみられました。4年度後半になりコロナ感染が減少してくると社会活動が活発になり受注量が増え、更には新規の企業の受注を受けるようになりました。

共同生活援助花音は開設して3年になりますが、4年度も2室空床は変わらず厳しい運営となりました。5年度には定期的なショート利用の提案とともに、入居者を募ってまいります。

職員体制に関しては、4年度も人材の確保が大きな課題でありました。今後も人材確保や定着、育成についてしっかりと議論を重ねて対応策を検討していく必要があります。

当法人は多々課題があるなかではありましたが、それぞれの利用者の生き方を支援し、併せて利用者の安全・安心・快適なサービスを提供できるよう施設運営に努めてまいりました。

## 2 法人の概要

- (1) 法人名 社会福祉法人まつかぜの会
- (2) 所在地 千葉県松戸市緑ヶ丘2丁目349番地
- (3) 法人の事業 第2種社会福祉事業  
障害福祉サービス事業
  - ① 就労継続支援B型事業所 豆のちから（定員20名）  
住所：松戸市緑ヶ丘二丁目349番地

- ② 多機能型事業所 みらいず（定員 32 名）  
 主たる事業所みらいず 住所：松戸市稔台七丁目 31 番の 1 ハイピア稔台 1 階  
 就労継続支援 B 型（定員 12 名） 生活介護（8 名）  
 従たる事業所ぱれっと 住所：松戸市西馬橋広手町 13 番地  
 就労継続支援 B 型（定員 12 名）
- ③ 共同生活援助事業所 花音  
 グループホームルピナス（定員 8 名）  
 住所：松戸市南花島二丁目 30 番地の 6
- ④ 短期入所（共同生活援助花音空床利用型）

### 3 役員等の構成

評議員 7 名  
 理事 6 名  
 監事 2 名  
 （評議員選任・解任委員 3 名）

### 4 令和 4 年度評議員会・理事会・監事会等の開催状況

#### 評議員会

開催年月日	出席人数	決議事項・報告事項等
第 1 回 令和 4 年 6 月 18 日	5 名	議案第 1 号 令和 3 年度計算書類及び財産目録について 報告第 1 号 令和 3 年度監査報告について 報告第 2 号 令和 3 年度事業報告について 報告第 3 号 社会福祉充実計画について 報告第 4 号 新評議員承認について

#### 理事会

開催年月日	出席人数	議案事項・報告事項等
第 1 回 令和 4 年 5 月 28 日	理事 4 名 監事 2 名	議案第 1 号 令和 3 年度事業報告について 議案第 2 号 計算書類及び財産目録について 議案第 3 号 諸規程について 議案第 4 号 定時評議員会の開催について 議案第 5 号 社会福祉充実計画について 報告第 1 号 理事長の業務執行報告について 報告第 2 号 令和 3 年度決算に係る監事監査報告について 報告第 3 号 新評議員の承認について 報告第 4 号 中山馬主協会助成事業について

第2回 令和4年11月16日	理事6名 監事2名	議案第1号 令和4年度第1次補正予算について
		議案第2号 定款施行細則の改正について
第3回 令和5年3月17日	理事5名 監事1名	議案第3号 経理規程の改正について
		議案第4号 デジタル台秤購入について
		議案第5号 ビジネスホンリース契約について
		報告第1号 理事長の業務執行報告について
		報告第2号 社会福祉法人指導監査の実施と結果について
第3回 令和5年3月17日	理事5名 監事1名	議案第1号 令和4年度第2次補正予算について
		議案第2号 令和5年度事業計画について
		議案第3号 令和5年度予算について
		議案第4号 虐待防止対応規程について
		議案第5号 パソコンリース契約について
		報告第1号 理事長の業務執行報告について

#### 監事会

開催年月日	出席人数	監事監査
令和4年5月16日	監事2名・理事2名	令和3年度の監事監査の執行

#### 評議員選任・解任委員会

開催年月日	出席人数	審議事項
令和4年5月28日	委員3名・理事長	評議員の選任(評議員1名欠員の補充)として

## 5 基本方針

- (1) 利用者が主役であり一人ひとりの人権を守り、誰もが心身ともに育成されるよう支援します。  
一人ひとりの権利と意思決定を尊重し、主体的な生活と自己実現を目指した支援に向けて取り組みました。
- (2) 利用者の個性や思い、ライフスタイルに添った個別支援を念頭に、普通の市民の普通の生活を目指します。  
利用者がおかれている環境に基づきアセスメントを行い、作成した個別支援計画のもとにニーズに応じた支援をしました。
- (3) 職員一人ひとりの資質の向上やキャリアアップを図っていきます。  
職員の知識・向上に向け、研修会(オンラインを含む)に参加しました。
- (4) 福祉サービスを通じ、地域との結びつきを大切に、地域に開かれた施設づくりをします。  
コロナ禍の中、感染対策をとりながら地域のイベントに積極的に参加しました。
- (5) 近隣既存事業所との連携を図り、利用に際しての様々な利便性の向上や事業所の人材育成、スキルアップを図っていきます。  
共同販売推進協議会や就労支援ネットワークに参加し、他の障害者支援事業所との連携を図り、

地域における社会資源や支援についての情報交換や連携した活動の実施など、地域におけるネットワークを構築するように努めました。

(6) 透明性を堅持し、健全でかつ活力のある法人経営をします。

閲覧対象書類の整備を行い公表するとともに、ホームページや通信等で各事業所の様子を随時発信してまいりました。

## 6 重点目標

(1) 事業振興策の推進による経営基盤の強化について

豆のちからは豆腐製造に加えて豆乳パン製造に力を入れてきました。昨年から準備してきたことが店舗やイベント販売で豆乳を使った豆のちからのパンとして販売できるようになりました。種類と量的なこと等ではまだ検討の余地があると考えますので、5年度引き続き工賃向上の中心になっていくよう見直していく必要があります。

みらいずは、リユース事業については松里福社会と共同運営で松戸市廃対課またジモティーと連携して事業を始めました。これからさらに売上アップと知名度につながる工夫していきます。

受注に関しては、新規企業からの受注が入るようになりました。利用者工賃向上になるよう職員は単価交渉をしております。作業は利用者の特性をみながら、細分化等の工夫をして不良品を出さないよう努力しており、企業からの信頼を受けております。

(2) 職員の人材育成について

4年度は、主に強度行動障害支援養成研修を受講しました。利用者にしっかりと向き合うノウハウを学べる研修で、今後も支援に役立てられることを期待しております。

(3) 職員採用計画について

職員採用に向けては、豆通信を中心に発信しましたが採用までいたりませんでした。今後も引き続き募集を試みていきます。

(4) 財務基盤の安定について

法人財務については3年度同様に厳しい状況でした。特にグループホームは2室が埋まらないことが要因のひとつでもあります。5年度には定期的なショート利用の提案とともに、入居者を募ってまいります。

## 7 職員研修

月日(曜日)	テーマ・内容	主催	参加者
5月18日(水)	新人職員福祉入門講座(オンライン)	千葉県社会福祉協議会	松村・萩原
7月19日(火)	食品添加物表示の基礎知識(オンライン)	千葉県障害者就労事業振興センター	松村
8月19日(金)	強度行動障害支援者養成研修(基)	生活サポート千葉	萩原

8月31日(水)	礎研修)		
10月12日(水)	サービス管理責任者更新研修	千葉県精神障害者自立支援事業協会	柳町
10月25日(火) 10月26日(水)	強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	生活サポート千葉	萩原
11月29日(火)	障害者虐待防止・差別解消法従事者向け研修	松戸市障害者虐待防止ネットワーク	手代木
12月2日(金) 12月13日(火)	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	生活サポート千葉	市川
1月30日(月)	BCP作成支援セミナー(オンライン)	松戸市	清水
2月14日(火)	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	未来ケアカレッジ	手代木
2月18日(土) 2月19日(日)	清水基金国内研修(障害者の現状と課題他)	清水基金	浦野
3月11日(土) 3月12日(日)	強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	ヒポクラテス	市川

## 8 職員会議等

月日(曜日)	内 容	出席数	詳 細
4月4日(月)	定例職員会議	13	新年度事業計画の確認、各事業所報告他
5月9日(月)	定例職員会議	13	事業所報告、6月からの運営体制確認他
6月6日(月)	定例職員会議	12	事業所報告、利用者健康診断の件他
7月4日(月)	定例職員会議	12	事業所報告、委員会立ち上げの件他
8月9日(火)	定例職員会議	8	事業所報告、倫理綱領の確認他
9月5日(月)	定例職員会議	4	事業所報告、コロナ対応の確認他
9月5日(月)	虐待防止委員会	4	活動内容の整理・役割分担
10月3日(月)	定例職員会議	12	事業所報告、リサイクルプラザオープン報告他
11月8日(火)	定例職員会議	5	事業所報告、イベント出店協力体制他
12月5日(月)	定例職員会議	11	事業所報告、年末調整事務確認他
1月10日(水)	定例職員会議	12	事業所報告、抗原検査体制他
2月1日(水)	虐待防止委員会	5	規程・セルフチェックリストの確認
2月6日(月)	定例職員会議	8	事業所報告、5年度活動計画の件他
2月7日(火)	防災対策委員会	6	活動内容の整理・役割分担
3月29日(水)	定例職員会議	13	事業所報告、5年度体制の確認他

## 9 苦情解決等

令和4年度においては、本法人及び事業所に対する利用者及び保護者等からの苦情はありませんでした。

### 10 虐待防止等の取り組み

職員が権利擁護への意識を高め、利用者接遇の向上また質の高い支援を目指すため外部研修に参加しました。また、「虐待防止対応規程」を作成し、法人事業所職員全員がマニュアルを共有するように努めました。

#### 11 感染症・衛生管理対策

コロナウィルスが蔓延しているなかで、感染を予防し健康を守るため、手洗い・マスク・アルコール消毒等感染対策を徹底しました。職員は千葉県から提供を受けた抗原検査で早期発見に繋げて利用者への感染を防ぐことができました。

#### 12 家族及び家族会との連携

- (1) 新利用者の契約にあたり、重要事項説明や個別支援計画、また事業所の活動内容などについて本人及び家族に対し十分な説明をいたしました。
- (2) 4年度はコロナ感染が減少してきたところで、3月に家族会を開催いたしました。利用者の様子や事業所の取り組み等お話させていただきました。
- (3) イベント販売等に参加・協力をいただいで連携を深めておりましたが、3年続きのコロナ禍で家族の協力は見合わせました。

#### 13 関係団体等との連携

- (1) 特別支援学校や関係機関等との情報交換を行い、在宅者や特別支援学校生等に体験実習の機会を提供し、進路選択の情報提供を行いました。
- (2) 他法人と連携し2件の共同受注を受託しております。利用者の作業等や職員間の情報交換をすることでより良い支援になるよう努めました。
- (3) 就労支援ネットワークに積極的に参加して、他福祉サービス事業所と情報交換等することができました。
- (4) 協力医療機関と連携し、利用者の健康診断やコロナワクチン予防接種など速やかに対応できるように努めました。

## 豆のちから（就労継続支援B型事業）

### 1 利用者の状況（令和5年3月31日現在）

男性	11名
女性	6名
合計	17名（定員20名）

#### （1）年齢別の状況

	20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	計	平均年齢
男性	0	6	3	1	1		11	31.9
女性	0	3	1	1	1		6	33.5
計	0	9	4	2	2		17	32.5

#### （2）月別利用実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人数	359	325	363	359	312	357	378	355	347	339	324	377	4,195
開所日	22	21	22	23	22	22	23	22	23	21	20	23	264
1日当り	16.3	15.5	16.5	15.6	14.2	16.2	16.4	16.1	15.1	16.1	16.2	16.4	15.9
利用率%	96.0	91.0	97.1	91.8	83.4	95.5	96.7	94.9	88.8	95.0	95.3	96.4	93.5

#### （3）工賃実績

	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績
利用者数	15人	18人	17人
平均工賃(一人当たり)	17,813円	16,715円	21,984円

## 2 事業報告

4年度は市内のイベントや松戸市役所1階連絡通路での販売会が概ねコロナ禍前の規模で開催され、緑と花のフェスティバルや大農業まつり等以前から出店させていただいていたイベントにも参加することができました。3年度と違い利用者も参加することができ、自らが製造に携わった商品を地域の皆様に直接お届けすることができました。その中でも4年度より販売を開始した「豆乳パン」シリーズが人気を集め、特にメロンパンはどのイベントでも完売する大人気商品となりました。しかし、職員体制や設備・製造工程の都合上、一度の販売で用意できる数に限りがあり、今後製造数を上げて多くのお客様に販売し工賃を向上していくためには課題が残っております。

まだまだ新型コロナ対策に予断は許されないところではありますが、感染対策が緩和されていくにあたり、イベント販売は勿論日中の移動販売や配達など地域に出て利用者が活動し、社会参加をする機会が増えていくことは職員、利用者共に楽しみにしているところであり、期待しているところでもあります。

## (1) 豆腐・菓子製造販売

4年度はイベント販売や日中の移動販売配達、コロナ禍前の水準に戻りつつあるのに合わせ、豆腐や菓子類の製造も忙しくなりました。3年度後半から豆腐工房に1名、菓子工房（豆乳プリン製造）に1名の利用者が新たに加わり、作業に慣れ始め自分で作った商品を自分で売り、お客様から「美味しいよ」と言われることが嬉しく作業のモチベーションに繋がっています。実際にそのことが理由で「もっとたくさん売りたいから製造数を増やしてほしい」とか「他の製品の製造にも関わってみたい」などの希望を利用者から聞くこともありました。

3年度から始動した「豆乳パン」の製造計画に基づいて準備を進め、4年度より販売を始めました。職員1名と利用者2名の体制で平日は週に2度（火曜・木曜）行っています。最初は初めての作業に利用者は戸惑っていましたが、今では自分の担当する作業をしっかりと覚え、次にする作業名を伝えるだけで、作業に必要な道具の用意や場所への移動などを自分達で行えるようになりました。またパンの成形も練習し、1年ほどかけてメロンパンの成形が利用者だけで行えるようになり、そのメロンパンが豆乳パンシリーズで1番の人気商品となっています。

緊急事態宣言や蔓延防止措置等で縮小していた日中の移動販売や配達業務もコロナ禍前同様の利用者を2名～3名同行する形に戻り、それぞれの販売コースごとにローテーションを組み利用者が交代で関わられるようになりました。またコロナ禍で販売に同行できず、受注作業もない時期に行っていた「計算練習」が実を結び、電卓を使用し販売先でお客様が購入した商品の金額を計算し、代金やお釣りの受け渡し等の「会計係」が出来るようになった利用者もいます。

そういった状況の中、新しいことができるようになったり、もっと上手に出来るようになった利用者が他の利用者を刺激し「私も〇〇をやりたい」「私も〇〇が出来るようになりたい」と活動に対して積極的に前向きな良い波及効果をもたらしています。

「自分達で作ったものを自分達で売りに行く」のは豆のちからならではだと考えます。今後多くの利用者が様々な形で商品に関わり、販売に出て自分たちで作った商品が多くの皆様の生活の一部になることに喜びを感じてもらえるようにしていければと思います。

## (2) 受注作業

毎週水曜日にちいき新聞の折り込み作業を行いました。以前より受注していた企業に加え新たな企業との契約もでき、作業の種類が増えました。

以前から定期的に行っていた箱折りの作業では、受注した当初は作業内容が難しく関われる利用者の数が限定的だったものも、作業の細分化を行うことで携わる利用者も増えました。また増えるだけでなく、安定して受注する作業ということも相まって作業の精度も高まり、より難しい作業へ移行したり、一人で多くの作業工程を任されるようになったりと、個々にステップアップしています。

現在受注している作業は以下の通りです。

- ・(有)ユハラインターナショナル 玩具袋詰め等
- ・(有)ミラクルパワーズ 玩具袋詰め等
- ・(株)ケーワイケー 製函
- ・(株)タカシマ ネジ組み立て等
- ・(株)アークフォワード ちいき新聞折り込み作業
- ・(株)ファイン物販 雑貨袋詰め シールの貼り付け等



(3) 施設外就労 4か所

①東松戸病院

松戸市共同受注事業として、(社福)松里福祉会ここらば まつさととローテーションで院内の洗濯業務を行っております。3年度はコロナ禍のため利用者を送迎していましたが、4年度からはそれぞれ公共交通機関を利用し作業場所まで通勤しています。

②(株)太田製作所(工場内作業)

工場内でウレタンテープ貼りや住設パーツの組み立て等の作業の一部を行っています。ここでの作業物に誤差が生じてしまうと、次の作業に大きくロスが発生してしまうため、細かい精度が求められる作業となっています。

③(株)太田製作所(清掃業務)

本社ビルや工場内のトイレ、食堂等の清掃業務を行っています。自分の担当する清掃場所をそれぞれが清掃するので、作業への責任感が求められます。

④(株)的場製館所

毎週水曜日と金曜日に工場内の番重洗い等の作業を行っています。食品工場での作業となるので洗った番重は勿論のこと、自身の衛生管理も必要になります。

3 イベント・販売会

月日(曜日)	内容	主催等
4月12日(火)・13日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
4月29日(金祝)	緑と花のフェスティバル	松戸市観光協会
5月10日(火)・11日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
6月14日(火)・15日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
7月13日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
9月14日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
9月25日(日)	矢切地区ふれあい広場	矢切地区社会福祉協議会
10月1日(土)	丘っこまつり	認定こども園風の丘
10月18日(火)・19日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
10月23日(日)	小金地区ふれあい広場	小金地区社会福祉協議会
11月3日(木祝)	食べ物フェア	千葉県障害者施設食べ物フェア実行委員会
11月15日(火)	明治安田生命販売会	明治安田生命新松戸営業所
11月18日(金)・19日(土)	ふれあいフェスティバル	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
11月23日(水祝)	まつど大農業まつり	とうかつ中央農業協同組合・松戸市
12月7日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
1月18日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
2月22日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
3月4日(土)	NECグリーンロケッツ東葛ホストタウンデー	松戸市政策推進課
3月14日(火)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会

3月14日(火)	明治安田生命販売会	明治安田生命新松戸営業所
3月15日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
3月18日(土)	流鉄トレインマーケット	松戸市観光協会
3月18日(土)	ときわ平くらしフェスタ	常盤平団地地域づくり会議
3月21日(火祝)	いいね!まつど	松戸市観光協会
3月25日(土)	みらいフェスタ	まつど市民活動センター
3月26日(日)	国分川桜まつり	国分川桜まつり実行委員会

#### 4 防災計画

施設内において、自力避難の困難な利用者の緊急避難に重点をおいた、より実践的、効果的な訓練を実施することを目的としております。4年度も起案書を作成し以下のような取り組みを行いました。

(1) 実施方法は、別に消防計画書として、これを定めております。

(2) 内容

- ①総合訓練（消火・通報・避難誘導を連携して行う） 年1回 コロナ禍のため実施不可能
- ②部分訓練（消火・通報・避難訓練を個別に行う） 年5回

避難訓練	日時	避難場所	参加者
第1回(地震想定)	5月6日(金)15:00～15:15	緑ヶ丘2丁目公園	利用者16・支援者2
第2回(火災想定)	6月29日(水)11:45～12:00	緑ヶ丘2丁目公園	利用者15・支援者3
第3回(地震・火災想定)	8月31日(水)15:00～15:15	緑ヶ丘2丁目公園	利用者14・支援者3
第4回(火災想定)	11月28日(月)11:45～12:00	緑ヶ丘2丁目公園	利用者12・支援者2
第5回(地震想定)	12月23日(金)11:40～11:55	緑ヶ丘2丁目公園	利用者12・支援者2
第6回(火災想定)	2月28日(火)14:50～15:05	緑ヶ丘2丁目公園	利用者12・支援者3

#### 5 実習・見学者

月日(曜日)	内容	詳細
5月13日(金)	施設見学	我孫子特別支援学校聖新分校教諭
5月17日(火)	施設見学	つくし特別支援高1年生 母子
5月18日(水)	施設見学	我孫子特別支援学校聖新分校 母子
5月18日(水)	施設見学	相談支援事業所ビーンズ職員
6月1日(水)	施設見学	他事業所利用者 母子
6月13日(月)	実習	矢切特別支援校3年生 6/13～6/24
6月17日(金)	施設見学	つくし特別支援高2年生 母子
6月20日(月)	実習	つくし特別支援校3年生 6/20～6/24
6月27日(月)	実習	矢切特別支援校3年生 6/27～7/8

7月11日(月)	実習	他事業所退所者 7/11～7/15
8月8日(月)	施設見学	つくし特別支援高2年生 母子
10月11日(水)	実習	つくし特別支援校3年生 10/11～10/21
10月14日(金)	施設見学	明地区社会福祉協議会 10名
10月17日(月)	施設見学	つくし特別支援高2年生 母子
1月25日(水)	施設見学	つくし特別支援高2年生 母子
2月14日(火)	施設見学	つくし特別支援高2年生 母子
3月8日(水)	施設見学	矢切特別支援高2年生 母子

## 6 サービス管理責任者の責務

- (1) 利用者・家族と面談等をして、個々のニーズに応じた個別支援計画を作成し、利用者・家族に同意を得ました。
- (2) 特別支援学校等からの利用申込者と面接し、生活や課題等のアセスメントを行いました。
- (3) 個別支援計画の実施状況のモニタリングや計画の変更を行い、記録いたしました。
- (4) 支援に係る他の職員への技術支援と助言を行いました。

## みらいず（多機能型事業所）

### 1 利用者の状況（令和5年3月31日現在）

**就労継続支援B型** みらいず・ぱれっと（従たる事業所）

みらいず 男性 4名 女性 4名 計 8名（定員12名）  
 ぱれっと 男性 6名 女性 5名 計 11名（定員12名）  
 計 10名 9名 合計 19名（定員24名）

#### （1）年齢別の状況

	20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	計	平均年齢
男性	0	4	2	0	3	1	10	39.0
女性	1	1	3	4	0	0	9	35.0
計	1	5	5	4	3	1	19	37.1

#### （2）月別利用実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人数	419	356	388	400	413	417	442	396	395	373	359	425	4753
開所日	22	20	22	23	22	22	23	22	23	21	20	23	263
1日当り	19.0	17.8	17.6	17.4	18.8	19.0	19.2	18.0	17.2	17.8	18.0	18.5	18.2
利用率%	90.7	84.8	84.0	87.0	93.9	94.8	96.1	94.7	90.4	93.5	94.5	97.3	91.8

#### （3）工賃実績

	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績
利用者数	17人	20人	19人
平均工賃(一人当たり)	11,889円	13,125円	20,980円

**生活介護** みらいず

男性 5名  
 女性 3名  
 合計 8名（定員8名）

#### （1）年齢別の状況

	20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	計	平均年齢
男性	1	3		1			5	26.6
女性		1	1		1		3	35.3
計	1	4	1	1	1		8	29.9

## (2) 月別利用実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人数	139	134	160	142	133	148	151	134	135	129	126	160	1691
開所日	20	18	22	20	20	20	20	20	21	19	18	22	240
1日当り	7.0	7.4	7.3	7.1	6.7	7.4	7.6	6.7	6.4	6.8	7.0	7.3	7.0
利用率%	86.9	93.1	90.9	88.8	83.1	92.5	94.4	83.8	80.4	84.9	87.5	90.9	88.1

## (3) 工賃実績

	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績
利用者数	5名	6名	8名
平均工賃(一人当たり)	7,093円	7,454円	5,958円

## 2 事業報告

4年度もコロナ禍の影響で、計画した行事が実施できなかつたり、外出を控えたりなど制限の多い中での活動となりました。全般的には事業指針に沿って、利用者の個性を尊重し、個別の必要に応えられるよう取り組みに当たりました。特に、個々の生活のしづらさや困り感に寄り添い、落ち着ける場所を意識し支援に当たりました。日常生活においては、生活のリズムを意識し、働くこと、楽しむこと、暮らすこと等への支援を行ってまいりました。特にその中では、コミュニケーションを大切に、利用者本人の思いや願いを汲み取ることを常に心掛け、職員が統一した支援が行えるよう努めました。

### 就労継続支援B型(みらいず・ぱれっと)

#### (1) 粗大ごみリユース販売事業

和名ヶ谷クリーンセンター等からリユース品を引き取り、清掃・販売を行いました。また、令和4年10月30日に松戸市リサイクルセンターにオープンした「リユース工房くりんくる」に施設外作業として出向き、清掃作業と販売も行いました。

#### (2) 施設外就労

- ・(株)太田製作所(工場内作業)
- ・(株)太田製作所(清掃作業)
- ・(株)的場製館所(番重清掃)

施設外就労では、地域の会社との交流の中で利用者にとってはとても成長できる場所になっています。将来的に就労を考える際には、働くことだけでなく、コミュニケーションやマナーなども必要となるため、事業所の中だけでは体験できない大切な機会となっています。

#### (3) 受注作業

- ・(株)パソコンファーム                      ネットワーク分解・仕分け
- ・(株)太田製作所                              部品・取説等の袋入れ

- |                  |            |
|------------------|------------|
| ・(株)大成美術プリンティング  | メモ帳袋入れ等    |
| ・マルヒロ(株)         | 金具部品の仮組等   |
| ・(株)タカシマ         | ネジ組込作業等    |
| ・(株)アークフォワード     | チラシ折り込み作業  |
| ・はせがわ            | アマゾン商品セット等 |
| ・(有)ユハラインターナショナル | ポストカード等    |
| ・その他の企業          |            |

作業環境を整え、個々の支援を工夫することにより、一人ひとりが役割を自覚し自主的に取り組みが行えたように感じます。活動の中では特に、本人のできない事に着目するのではなく、できる事、得意なことを増やしたり伸ばしたりしながら、本人の自信につながる働きかけを意識し取り組みを行いました。

#### (4) 余暇活動等

- ・月一回調理実習
- ・誕生日会
- ・クリスマス会
- ・畑作業（野菜収穫）

### 生活介護

#### (1) 受注作業

- |              |           |
|--------------|-----------|
| ・(株)パソコンファーム | PCモデム等の解体 |
| ・マルヒロ(株)     | 金具部品の仮組等  |
| ・(株)タカシマ     | ネジ組込作業等   |
| ・(株)アークフォワード | チラシ折り込み作業 |

#### (2) 余暇的支援等

- ・月一回調理実習・テイクアウト
- ・誕生日会
- ・クリスマス会
- ・ドライブや散歩
- ・畑作業（野菜収穫）

外食や買い物支援は中止となりましたが、月一回の調理実習を行い利用者と共にメニューを考え調理を楽しみました。

畑での野菜収穫では、貴重な野外活動として、季節や自然に触れ合う中で適度に身体を使う楽しい取り組みとなりました。

絵本サークル「たんぼぼ」によるお話し会、ストレッチ体操は中止となりました。

#### (3) 健康観察

週一回看護師が来所し、利用者のバイタルチェックや相談を行いました。

### 3 防災計画

施設内において、自力避難の困難な利用者の緊急避難に重点をおいた、より実践的、効果的な訓練を実施することを目的としております。4年度も起案書を作成し以下のような取り組みを行いました。

(1) 実施方法は、別に消防計画書として、これを定めております。

(2) 内容

- ①総合訓練（消火・通報・避難誘導を連携して行う） 年1回 コロナ禍のため実施不可能
- ②部分訓練（消火・通報・避難訓練を個別に行う） 年5回

#### みらいず（多機能型）

避難訓練	日時	避難場所	参加者
第1回(地震想定)	5月6日(金)11:00～11:20	稔台第2公園	利用者11・支援者4
第2回(火災想定)	6月29日(水)13:30～13:50	稔台第2公園	利用者15・支援者4
第3回(地震想定)	9月5日(月)11:40～12:00	稔台第2公園	利用者14・支援者4
第4回(火災想定)	11月22日(火)13:00～13:20	稔台第2公園	利用者13・支援者3
第5回(地震想定)	12月27日(火)13:20～13:40	稔台第2公園	利用者12・支援者3
第6回(火災想定)	2月13日(月)11:20～11:35	稔台第2公園	利用者12・支援者3

#### ぱれっと

避難訓練	日時	避難場所	参加者
第1回(地震想定)	5月18日(水)11:45～12:00	広手公園	利用者9・支援者3
第2回(火災想定)	6月28日(火)15:00～15:15	広手公園	利用者10・支援者3
第3回(地震想定)	8月30日(火)13:50～14:05	広手公園	利用者9・支援者2
第4回(火災想定)	11月30日(水)14:50～15:10	広手公園	利用者10・支援者4
第5回(地震想定)	12月27日(火)9:10～9:25	広手公園	利用者9・支援者3
第6回(火災想定)	3月2日(金)9:30～9:45	広手公園	利用者11・支援者3

### 4 実習・見学者

月日(曜日)	内容	詳細
4月15日(水)	施設見学	矢切特別支援高2年生 母子
7月14日(火)	施設見学	矢切特別支援高2年生 保護者2名
7月26日(火)	施設見学	矢切特別支援高2年生 母子
7月27日(金)	施設見学	矢切特別支援高2年生 母子
7月27日(木)	施設見学	他事業所利用者 母子
7月28日(土)	施設見学	つくし特別支援学校 教諭3名
8月19日(月)	施設見学	矢切特別支援高1年生 父母子

9月2日(水)	施設見学	つくし特別支援高2年生 母子
11月4日(水)	施設見学	矢切特別支援高1年生 母
2月16日(火)	施設見学	つくし特別支援高1年生 母
3月29日(木)	施設見学	つくし特別支援高2年生 母子

## 5 生活支援について

利用者本人の困りごとの相談や仕事の指導・支援、日常生活を安全・安心して過ごせるように、職員全体会議や、事業所内で月1回のケース会議等を行い職員共有として取り組みました。

## 6 サービス管理責任者の責務

- (1) 利用者・家族と面談等をして、個々のニーズに応じた個別支援計画を作成し、利用者・家族に同意を得ました。
- (2) 特別支援学校等からの利用申込者と面接し、生活や課題等のアセスメントを行いました。
- (3) 個別支援計画の実施状況のモニタリングや計画の変更を行い、記録いたしました。
- (4) 支援に係る他の職員への技術支援と助言を行いました。



## 共同生活援助花音（グループホームルピナス1・2）

### 1 利用者の状況（令和5年3月31日現在）

#### 障害支援区分

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
ルピナス1				1	1		2
ルピナス2			1	2	1		4
合計			1	3	2		6

#### 年齢別の状況

	20～29	30～39	40～49	50～59	計
男性	1		1		2
女性	1	1	1	1	4
計	2	1	2	1	6

### 2 事業報告

コロナ感染拡大しはじめた令和2年4月1日にグループホームルピナスがオープンし、6名の入居者が暮らし始め3年経過しました。2室が空室になっていますが、その間コロナ禍で入居者を募ることは積極的にできませんでした。令和4年12月、利用者3名と職員1名がコロナ罹患し、1週間ホームで隔離の生活となりました。利用者の方たちはその状況説明を理解し隔離生活を耐えてくださいました。その後は拡大することもなく平常の暮らしに戻りました。

利用者6人はより安定した生活が送れるようになりました。毎週土曜日朝に帰省し、日曜日に帰設という形を続けております。それぞれ個性的な居室であり、生活パターンがあるのですが、お互いに受け入れるというルピナスのかたちが出来ているように思われます。利用者の自立面においては、入浴など不十分な方がいますので、日中サービス事業所職員の助けも借りながら介助支援しております。4年続いているコロナ禍で入居者を募ることは積極的にはしませんでした。2室が空室になっていることで収支の安定が図られておりません。5年度においては、コロナ感染の動向をみながら、短期入所も同時に利用者募集をしていきます。入居者それぞれの生活スタイルを尊重し、それぞれの意思に基づいた生活が出来るように支援すると共に、安心・安全でかつ快適な場所となるよう引き続き努めて参ります。

### 3 生活支援について

利用者本人の困りごとの相談や仕事の指導・支援、日常生活を安全・安心して過ごせるように、職員・世話人（夜勤者を含む）それぞれの関りごとを分担して取り組み、職員会議や各事業所のミーティングに諮り共有して参りました。

- (1) 就寝・起床・食事・入浴などの生活リズムを整えるように声掛け支援しました。
- (2) 公共交通機関を使って通所する利用者には、適宜な時間等共に確認し見守り支援しました。
- (3) できる限り、自己決定に基づいた生活が送れるよう支援しました。
- (4) 主体的に生活できるよう見守り支援しました。
- (5) クリスマス会など季節の行事や誕生会などのお楽しみ会を行いました。
- (6) 困りごとの相談や、できない事を把握し教えるなど支援をしました。
- (7) 夜間の見守り支援を行いました。
- (8) 利用者のプライバシーには十分配慮し、一人ひとりに合わせた支援に努めました。

#### 4 防災計画

施設内において、自力避難の困難な利用者の緊急避難に重点をおいた、より実践的、効果的な訓練を実施することを目的としております。4年度も起案書を作成し以下のような取り組みを行いました。

- (1) 実施方法は、別に消防計画書として、これを定めております。
- (2) 内容
  - ①総合訓練（消火・通報・避難誘導を連携して行う） 年1回 コロナ禍のため実施不可能
  - ②部分訓練（消火・通報・避難訓練を個別に行う） 年5回

#### ルピナス1・2

避難訓練	日時	避難場所	参加者
第1回(地震想定)	5月6日(金)17:00~17:15	下萩公園	利用者5・支援者2
第2回(火災想定)	7月20日(水)16:30~16:45	下萩公園	利用者6・支援者2
第3回(地震想定)	9月9日(金)16:40~17:00	下萩公園	利用者5・支援者2
第4回(火災想定)	2月16日(木)17:10~17:25	下萩公園	利用者6・支援者1
第5回(地震想定)	3月23日(金)17:00~17:15	下萩公園	利用者6・支援者1

#### 共同生活援助花音 短期入所

当法人の日中事業所に通所する利用者に対し、家族が怪我や病気をしたときや家族にもお休みが必要な時などに利用していただけるように、また将来に向けて自立のために宿泊体験ができるように短期入所サービスを実施いたしました。

#### 月別利用実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用人数	2	1	3	2	1	1	2	2	2	0	1	0	19
延利用日数	12	2	8	4	2	2	4	4	4	0	3	0	45

